

3-3

商業・観光の振興



目次

商工観光課倉庫建築業務	1
中小企業融資事業	3
ちっご祭事業	5
筑後市観光協会補助金	7
船小屋温泉地環境整備補助金	9
観光推進団体負担金	11
地域商業活性化事業	13
プレミアム商品券発行補助事業（地域通貨補助事業）	15
筑後広域公園内休憩施設等管理運営事務	17
観光プロモーション事業	19
恋メニュー開発・PR事業	21
筑後市住宅小規模改修等補助金（住宅リフォーム助成事業）	23
ご当地ナンバー交付事業	25

平成25年度新規事務事業評価表（ハード）

ID

事務事業名 商工観光課倉庫建築業務

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり
 施策 3 商業・観光の振興

費用便益結果 なし →数値
 根拠法令等
 作成日 平成26年 3月20日
 事業開始 平成26年度
 事業終了 平成26年度

必要度合 市の魅力を市内外的に情報発信する

基本事業 観光の魅力強化とPR

成果指標名①	単位	基準年度	目標年度
倉庫一元化による職員作業時間削減	時間		
計算式		基準値	目標値
3時間×6イベント、1時間×12月(観光)	合計30時間		
成果指標名②	単位	基準年度	目標年度
計算式		基準値	目標値
成果指標名③	単位	基準年度	目標年度
計算式		基準値	目標値
成果指標名④	単位	基準年度	目標年度
計算式		基準値	目標値

1. 事務事業の現状、目的、成果等

①事業のねらい・成果(整備後、供用後)	延べ85㎡の倉庫を整備し、観光・イベント関係の道具・パンフレット等を一括管理することにより、事業効率化を図る。
②利害関係者	・市民・筑後市役所他課署
③成果に影響のある外部要因	
④整備内容 ・整備期間、規模 ・整備総事業費など	・鉄骨平屋建倉庫建築 ・倉庫建築工事設計、工事管理委託 ・倉庫火災保険 ・電気料、水道料
⑤関連事業	・ちっこ祭・筑後船小屋花火大会・恋旅ちくご・餅の里巡り・石人祭・久留米餅文化博・観光PR事業等

2. 事業の進捗状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度					
① 整備計画	① 工事設計			●					
	② 工事管理			●					
	③ 建築工事			●					
	④								
	⑤								
② 実績	① 工事設計			●					
	② 工事管理			●					
	③ 建築工事			●					
	④								
	⑤								

平成25年度新規事務事業評価表（ハード）

ID

事務事業名 商工観光課倉庫建築業務

コスト、実績の推移

	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画				
③ 予算額・決算額	千円	0	11,758	0	0			
国・県支出金	千円	0	0	0	0			
その他財源	千円	0	0	0	0			
地方債	千円	0	0	0	0			
一般財源	千円	0	11,758	0	0			
④ 従事者数(正規)	人	0.00	0.00	0.00	0.00			
⑤ 年平均給与額	千円	6,646	6,646	0	0			
⑥ 従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00			
⑦ 年平均給与額	千円	2,544	2,544	0	0			
⑧ 従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00			
⑨ 人件費(④*⑤+⑥*⑦)	千円	0	0	0	0			
⑩ 総コスト(③+⑨)	千円	0	11,758	0	0			
成果指標①	時間	0.00	30.00	0.00	0.00			
②		0.00	0.00	0.00	0.00			
③		0.00	0.00	0.00	0.00			
④		0.00	0.00	0.00	0.00			

3. 事業の立案に至った理由や経緯

【①事業立案に至る経緯】
 近年、観光推進の取り組みや主催イベント等の増加のため、観光及びイベント関係の道具等が年々増え続けている。現在、4箇所の倉庫に道具等を分けて収納しているが、イベントのたびに倉庫から南側玄関の一角を占有している状況である。イベント増によるたび重なる庁内スペース占有により、他課署からも相談業務等に支障がでたり、市民からも指摘を受ける現状があるなどの問題提起を受けている。

【②事業に関連する現在の問題点】
 建設場所(本庁舎敷地内で会計契約課管財係と協議中)

【③事業に関連する将来の問題点】

【④実施しなかった場合の影響】
 商工前相談室、入口の一部占有。イベント、観光PR等が円滑に運営できなくなる。上記のことにより、市民サービスの低下や職員の時間外業務の増加となる。

【⑤広域的な視点での本事業の位置づけ】

【⑥他自治体での同様の事業の実施状況】
 ・柳川市70㎡(3箇所に分けて) +旧大和町議場
 ・八女市80㎡(3箇所に分けて) +へばる小学校1教室等
 ・大川市50㎡(3箇所に分けて)
 ・みやま市140㎡(3箇所に分けて)
 ※近隣自治体、概ね50㎡の占有及び共有倉庫を持っている。また、課題も本市と類似しており、作業スペースがないことや、複数の場所に収納していることで円滑な業務ができない状況である。

4. 評価・今後の方向

必要性	表現の必要性は高いか。	市が主体的に携わるイベントや観光PRは市が担う必要がある。また、他課署の相談業務やイベント等の円滑な運営に支障がでてきている現状から必要性は高いと考える。
緊急性	緊急に実施する必要があるか。	イベント時等に一時的に占有している商工観光課前相談室が11月にエアコン設置や内部改装が行われ相談業務の充実が図られる。相談業務所管課から、至急、今後の対応を検討するように依頼が来ている。
公平性	受益者などは妥当か。	イベントや観光PR等や相談業務が円滑に行えることにより、市民サービスが向上する。
	類似事務事業はないか。	類似事業はない。

今後の方向 変更、改善して実施

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 397 事務事業名 中小企業融資事業

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 3 商業・観光の振興

上位施策のねらい
商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 商工団体の指導充実と経営力向上

根拠法令・要綱等	筑後市中小企業資金融資規則	作成日	平成25年 7月 8日
	筑後市中小企業融資資金保証料補給規則	事業開始	昭和61年度
		事業終了	

必要度合 内部管理事務

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

福岡県中小企業融資制度	
(小口事業資金)	年率1.75% 10年以内)
(長期経営安定資金)	年率1.7% 5年以内)
(長期経営安定資金)	年率1.9% 10年以内)
(短期運転資金)	年率1.7% 1年以内)

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市内中小企業が事業資金を低利で借り入れることで、事業の経営安定と設備の近代化が図れる。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市内中小企業者	市内金融機関	福岡県信用保証協会

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

市の資金を市内金融機関に低利（H24年度は0%）で預託し、この預託金に金融機関が自己資金を合わせ預託枠を設定している。資金の融資を希望する中小企業は、市内金融機関に資金の申込みをおこない、金融機関の決定により融資を受けられる。他制度より低利率で融資を受けることができるため利用者も多い。
（平成24年度貸付利率 一般1.65% 設備1.8% 協同組合1.2% 不況1.55%・1.65%）

成果指標名①	単位
新規融資実行対象者数	件
計算式	

成果指標名②	単位
融資新規実行額	千円
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
融資実行件数	件
活動指標名②	単位

活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	補助実施							
	補助実施							
年度別計画	実績							
	実績							
ア	予算額・決算額	千円	284,636	264,644	310,000	310,000	310,000	0
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		284,636	264,644	310,000	310,000	310,000	0
	イ従事者数(正規)	人	0.05	0.05	0.05	0.05	0.00	0.00
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	284,968	264,976	310,332	310,332	310,000	0
	ク成果指標①	件	62.00	60.00	100.00	100.00	100.00	0.00
	②	千円	308,250.00	34,800.00	450,000.00	450,000.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ケ活動指標①	件	62.00	60.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	コ活動1件当たりコスト	千円	4,590.9	4,410.7	3,100.0	3,100.0	3,100.0	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 397 事務事業名 中小企業融資事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	融資の利率は景気動向に大きく左右される。筑後市中小企業資金融資制度も公定歩合、長期プライムレートの変動を考慮し、毎年融資運営委員会によって決定されている。平成24年度も不況対策融資の利率を1.55%とし、今後も経済の停滞が予想される中小企業者の経営を支えることになるだろう。
--------------------------------------	---

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	新規利用者は減少しているが、中小企業の事業活動安定のために必要である。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	市内全事業所のうちほとんどが中小企業者であり、この制度が利用できるため、受益者層は妥当であるといえる。		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	小
	景気が回復の兆しが報道されているが、まだ中小企業の経営環境の改善のためには有効である。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	この制度の広報、スキームの策定は行政、金融事務は金融機関、対象者の審査は信用保証協会と、それぞれの役割が分担されており効率的といえる。		

5. 総合評価

ア 総合評価

課長 森田欣也

イ 前回評価後の改善内容

事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input type="checkbox"/> 成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改善案の進捗実施状況</td> <td>融資利率を引き下げることによって、新規利用者の拡大を図った。</td> </tr> </table> <p>ウ 今後の具体的な対応策、実施案</p> <p>今後も景気の動向を見ながら融資運営委員会で利率等の検討を行っていく。</p>	改善案の進捗実施状況	融資利率を引き下げることによって、新規利用者の拡大を図った。
改善案の進捗実施状況	融資利率を引き下げることによって、新規利用者の拡大を図った。		
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>			

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 409 事務事業名 ちっこ祭事業

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等		作成日	平成25年 7月 9日
		事業開始	
		事業終了	

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等 類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

筑後市民が楽しめる祭りを市民自らが中心となり、イベントの企画から構成、運営を総括して行う。多くの市民がイベントに参加することを目的とする。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民・市民団体、出演者（市外者含む）	イベント業者	ちっこ祭実行委員会、ちっこ祭実行委員会、ちっこ祭実行委員会

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

市民の森公園周辺で行われる筑後市の市民祭。約30,000人の来場者がある。市民による実行委員会が実施主体となり、市が事務局として入る。
イベント内容は行政区対抗綱引き大会、玉入れ大会、飲食イベント、ダンスイベント、市民総踊り、飲食コーナーなど
平成23年度事業決算額 7,420千円（筑後市負担金3,150千円）

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 3 商業・観光の振興

上位施策のねらい
商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 観光の魅力強化とPR

成果指標名①	単位
祭集客人数	
計算式	

成果指標名②	単位
実行委員数	
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
実行委員会等開催回数	回

活動指標名②	単位

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
年度別計画	計画	事務局運営（後方支援）	事務局運営（後方支援）	事務局運営（後方支援）	事務局補佐（行政機関との協議等）	事務局補佐（行政機関との協議等）	事務局補佐（行政機関との協議等）	事務局補佐（行政機関との協議等）
	実績	事務局運営（全般担当）	事務局運営（全般担当）					
ア	予算額・決算額	千円	3,150	3,150	3,150	3,150	3,150	3,150
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		3,150	3,150	3,150	3,150	3,150	3,150
	イ従事者数(正規)	人	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	5,343	5,343	5,343	5,343	5,343	5,343
	ク成果指標①		30,000.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00
	②		43.00	44.00	33.00	33.00	33.00	33.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ケ活動指標①	回	10.00	10.00	9.00	9.00	9.00	9.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	コ活動1件当たりコスト	千円	315.0	315.0	350.0	350.0	350.0	350.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 409 事務事業名 ちっこ祭事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	中
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	コスト削減余地	有
	イベントのマナーリ化が課題となっているため、平成25年度改善予定。 現在事務局事務の大半を担っている状況があるが、平成26年度より基本的な事務局事務については、観光協会へ移管予定。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 森田欣也	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 手段改善 <input type="checkbox"/> 成果減少		ウ 今後の具体的な対応策、実施案 改善案の進捗実施状況 実行委員会組織は一定機能化してきている。今後はそのメンバーを核に、さらに多くの市民を巻き込んで、運営体制を強化していくとともに、祭への参加によって地域の結束がますます進むような催しを企画していく。
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 410 事務事業名 筑後市観光協会補助金

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	筑後市観光協会補助金交付要綱	作成日	平成25年 7月19日
		事業開始	
		事業終了	

必要度合 **市の魅力を市内外的に情報発信する**

1. 事務事業の目的、指標等 類似事務事業

筑後市観光推進事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

筑後市の観光・物産の振興により、地域観光関連事業所及び地場産事業所の振興を図る。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	筑後市観光協会会員及び観光施設	筑後市観光協会会員	筑後商工会議所

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

筑後市内の観光及び地場産品のPRと振興。市内観光地及び宿泊施設の案内、伝統行事及び各種イベント助成、地場物産の展示PRを推進。また、春と秋の“緋の里巡りin筑後”及び“石人まつり”の実行委員会事務局を運営。観光協会の事務局を商工観光課で担当。
H25年度からは、事務局長の給与補助を行い、ちご祭や花火大会などの事務局を担うこととした。

施策体系

政策	3	豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり
施策	3	商業・観光の振興

上位施策のねらい
商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 観光の魅力強化とPR

成果指標名①	単位
観光入り込み客数	人
計算式	
成果指標名②	単位
	人
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
観光協会会員数	件
活動指標名②	単位
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	補助金交付							
	補助金交付							
年度別計画	実績							
	補助金交付船小屋「すずめ湯」を増築。		補助金交付2件の委託事業を受託した。					
ア	予算額・決算額	千円						
	国・県支出金	0	0	3,909	0	0	0	0
	その他財源	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	5,219	2,746	5,506	9,415	9,415	9,415	9,415
	イ従事者数(正規)	人	0.15	0.15	0.15	0.15	0.00	0.00
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	6,216	3,743	10,412	10,412	9,415	9,415
	ク成果指標①	人	710,800.00	752,300.00	805,000.00	845,000.00	885,000.00	925,000.00
	②	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ケ活動指標①	件	170.00	173.00	180.00	185.00	190.00	195.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	コ活動1件当たりコスト	千円	30.7	15.8	52.3	50.8	49.5	48.2

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 410 事務事業名 筑後市観光協会補助金

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	「筑後市観光推進実施プラン」実行のために、事業の継続は不可欠である。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	市補助金の他、観光協会会員から会費を徴収しているため、その負担は公平であると言える。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	大
	観光入込客数及び観光協会会員ともに増加しており、成果は出ている。素早い情報発信と丁寧な対応が成果を上げていると言える。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	観光協会事務局長を雇用したことで、今年度は市職員の負担を減らすとともに、観光協会が今後独立した組織となるよう運営体制を一新できた。さらに、花火大会やちご祭等、市の観光イベントなどで観光協会が事務局となり、統一した事務運営ができるよう、市は支援を続ける一方、市の負担割合を減らす計画である。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 森田欣也
イ 前回評価後の改善内容	
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: inline-block; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div style="display: inline-block; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div>	改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 観光協会が、筑後市観光推進実施プラン実施の中核を担う団体となるよう体制強化を図るとともに、次年度から商工会議所内で事務局をを構え、スムーズに事業が遂行できるよう準備を進める。
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>	

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 411 事務事業名 船小屋温泉地環境整備補助金

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	作成日	平成25年 7月 9日
	事業開始	
	事業終了	

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等 類似事務事業

観光施設維持・管理事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）
観光地船小屋の環境整備を図ることで、来訪者へのイメージアップをはかり振興につなげる

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	船小屋温泉協会来訪者	船小屋旅館組合	筑後市観光協会筑後商工会議所

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

環境整備事業への補助金
具体的環境整備時事業
 ・温泉地内公園の清掃及び管理、街路灯整備、鉱泉場清掃等。

施策体系

政策	3	豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり
施策	3	商業・観光の振興
上位施策のねらい 商業販売額が増加している。観光客が増加している。		

基本事業 観光の魅力強化とPR

成果指標名①	単位
入込客数	人
計算式	
成果指標名②	単位
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
維持・管理箇所	箇所
活動指標名②	単位
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	補助の検討補助金交付							
	実績							
年度別計画	補助の検討補助金交付							
	補助の検討補助金の交付							
	ア予算額・決算額	千円	195	195	195	195	195	195
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		195	195	195	195	195	195
	イ従事者数(正規)	人	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	
カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	394	394	394	394	394	394	
ク成果指標①	人	170,000.00	154,000.00	190,000.00	200,000.00	210,000.00	220,000.00	230,000.00
	②	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ活動指標①	箇所	3.00	3.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00
	②	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ活動1件当たりコスト	千円	65.0	65.0	24.3	24.3	24.3	24.3	24.3

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 411 事務事業名 船小屋温泉地環境整備補助金

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	川の駅船小屋恋ぼたるや筑後広域公園の知名度向上とともに、船小屋温泉郷への来訪者も増えている。
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	コスト削減余地	無

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 森田欣也	イ 前回評価後の改善内容					
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果向上</td> <td><input type="checkbox"/> 期間変更</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 成果維持</td> <td><input type="checkbox"/> 手段改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果減少</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更	<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善	<input type="checkbox"/> 成果減少		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 今後も地域の積極性を大事にしなら、市は必要な支援を行うという「協働」のスタイルで、船小屋温泉地の環境整備（維持管理）を図る。
<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更						
<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善						
<input type="checkbox"/> 成果減少							
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>							

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 413 事務事業名 観光推進団体負担金

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等		作成日	平成25年 7月 9日
		事業開始	平成19年度
		事業終了	

必要度合 **市の魅力を市内外的に情報発信する**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

なし

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

筑後地域の市町でイベントや広報活動を行うことで、内外に広く筑後地域の宣伝をし、地域全体の観光・物産に関わる事業が活性化する。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	筑後地域住民		県、筑後地域市町

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

平成25年度	
県観光連盟負担金	50,000円
県観光推進協議会負担金	170,000円
筑後地区観光協議会負担金	42,000円
県観光温泉地協会負担金	50,000円
合計	312,000円

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 3 商業・観光の振興

上位施策のねらい
商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 観光の魅力強化とPR

成果指標名①	単位
共同事業・イベント	回
計算式	

成果指標名②	単位
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
会議回数	回
活動指標名②	単位

活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
		観光推進団体負担金交付	観光推進団体負担金交付	観光推進団体負担金交付	観光推進団体負担金交付	観光推進団体負担金交付	観光推進団体負担金交付	観光推進団体負担金交付
年度別計画	計画							
	実績							
ア予算額・決算額	千円	452	312	312	312	312	312	0
国・県支出金		0	0	0	0	0	0	0
その他財源		0	0	0	0	0	0	0
地方債		0	0	0	0	0	0	0
一般財源		452	312	312	312	312	312	0
イ従事者数(正規)	人	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.00
ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	1,449	1,309	1,309	1,309	1,309	1,309	0
ク成果指標①	回	5.00	3.00	6.00	7.00	8.00	9.00	10.00
②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ活動指標①	回	13.00	8.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
②		6.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ活動1件当たりコスト	千円	34.7	39.0	31.2	31.2	31.2	31.2	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 413 事務事業名 観光推進団体負担金

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	筑後市観光推進実施プランの実現のため、筑後市のみならず広域観光や県単位での観光への取り組みが必要である。
--------------------------------------	--

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 森田欣也	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input type="checkbox"/> 成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 市が広域あるいは県単位での観光事業を展開していくうえで、効率的、また効果的であると思われる団体組織には引き続き加盟し、その一員として事業に参画していく。
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 955 事務事業名 地域商業活性化事業

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等		作成日	平成25年 7月 9日
		事業開始	平成20年度
		事業終了	

必要度合 **市の魅力を市内外的に情報発信する**

1. 事務事業の目的、指標等 類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

筑後市産品の筑後市民への周知、筑後市外へのPR、観光情報の発信・観光ボランティアによる観光案内の定例化による集客増。それらの効果による、地域商業の底上げ。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	筑後市内業者	筑後商工会議所	

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

筑後商工会議所の事業である「筑後ふるさとブランド館」に対する補助。
事業内容は、筑後市特産品のPR、インターネット「よかもん市場」への出店。現在は、出店商品を拡充し、特産品の更なるPRを図っている。

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 3 商業・観光の振興

上位施策のねらい
商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 観光の魅力強化とPR

成果指標名①	単位
筑後ふるさとブランド館出店のべ件数	件
計算式	

成果指標名②	単位
筑後ふるさとブランド館来客者数(年間)	人
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
筑後ふるさとブランド館運営委員会開催数	回

活動指標名②	単位
筑後ふるさとブランド館PR回数	回

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	事業計画							
	補助の実施							
実績	事業計画							
	補助の実施							
ア	予算額・決算額	千円	900	900	900	900	900	900
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		900	900	900	900	900	900
イ	従事者数(正規)	人	0.08	0.08	0.08	0.08	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	1,432	1,432	1,432	1,432	900	900
ク	成果指標①	件	38.00	34.00	38.00	38.00	38.00	0.00
	②	人	5,062.00	3,935.00	6,000.00	6,000.00	6,000.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	回	0.00	0.00	5.00	5.00	0.00	0.00
	②	回	0.00	0.00	8.00	8.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	180.0	180.0	0.0	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 955 事務事業名 地域商業活性化事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地あり	上位施策貢献度	中
	平成24年度でブランド館は閉館した。今後は地域商業活性化についての新たな手法を検討する必要がある。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地あり		
	ブランド館は筑後商工会議所で運営され、出品者は広く受け付けており受益層は問題ない。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	中
	ショップの地理的ハンディや魅力ある商品展開などがなされていないためか、市内外への周知度は低くまた集客売上も思わしくなく、有効な運営がなされていない。ブランド館の閉館により、平成25年度は新たな地域商業活性化事業を検討することにする。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	本事業は補助金交付事務のみであり事務内容を見直す余地はない。		

5. 総合評価

ア 総合評価

課長 森田欣也

イ 前回評価後の改善内容

事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改善案の進捗実施状況</td> <td>筑後ふるさとブランド館の運営費を補助することで、市内特産品をPRし、地場産業の振興に寄与することができた。</td> </tr> </table> <p>ウ 今後の具体的な対応策、実施案</p> 筑後ブランド館が閉会したが、地域商業活性化は本市の大きな課題のひとつである。当面は、商工会議所が取り組む羽犬塚駅周辺地区活性化対策調査事業を参画・支援しながら、市が取り組むべきか活性化策を探る。	改善案の進捗実施状況	筑後ふるさとブランド館の運営費を補助することで、市内特産品をPRし、地場産業の振興に寄与することができた。
改善案の進捗実施状況	筑後ふるさとブランド館の運営費を補助することで、市内特産品をPRし、地場産業の振興に寄与することができた。		
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>			

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1021 事務事業名 プレミアム商品券発行補助事業（地域通貨補助事業）

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 3 商業・観光の振興

上位施策のねらい
商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 既存商店街機能の活性化(大手スーパー・コンビニを除く)

根拠法令・要綱等	作成日	平成25年 7月19日
	事業開始	平成21年度
	事業終了	平成26年度

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

無し

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市内での消費活動が活発になり、地域経済が活性化する。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	筑後商工会議所、市内事業者		筑後商工会議所、市内事業者

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

筑後商工会議所が事務局となりプレミアム商品券を発行する事業へ補助金を交付する。
プレミアム商品券は市内のみで使用可能とし、販売額に10%のプレミアムを付与する。平成23年度の発行額は商品券で2億2千万円分（販売額2億円）で、プレミアム分の2千万円のうち、筑後市が1千万円、福岡県が6千万円の補助を行う。

成果指標名①	単位
商品券販売額	千円
計算式	
成果指標名②	単位
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
活動指標名②	単位
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画			
計画	補助金交付							
	実績							
年度別計画	ア 予算額・決算額	千円						
	国・県支出金							
	その他財源							
	地方債							
	一般財源							
	イ 従事者数(正規)	人						
	ウ 年平均給与額	千円						
	エ 従事者数(再任用等)	人						
	オ 年平均給与額	千円						
	カ 従事者数(臨時等)	人						
キ 総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	10,000	10,000	10,000	10,000			
ク 成果指標①	千円	200,000.00	20,000.00	20,000.00	20,000.00			
	②	0.00	0.00	0.00	0.00			
	③	0.00	0.00	0.00	0.00			
	④	0.00	0.00	0.00	0.00			
ケ 活動指標①		0.00	0.00	0.00	0.00			
	②	0.00	0.00	0.00	0.00			
	③	0.00	0.00	0.00	0.00			
	④	0.00	0.00	0.00	0.00			
コ 活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	0.0	0.0			

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1021 事務事業名 プレミアム商品券発行補助事業（地域通貨補助事業）

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	プレミアム商品券の発行により市内での買い物客が増加し、市内中小小売店の販売促進、商店街の活性化のために必要である。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	市内居住者だけでなく、市外居住者も商品券を購入することが可能なため公平性は保たれている。		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	小
	商品券の使用は市内の登録店に限られているため、市内の地域経済の活性化を図るためには有効である。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	本事業は補助金交付事務以外の事務を行っていないため、改善の余地はない。		

5. 総合評価

ア 総合評価

課長 森田欣也

イ 前回評価後の改善内容

事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果向上</td> <td><input type="checkbox"/> 期間変更</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 成果維持</td> <td><input type="checkbox"/> 手段改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果減少</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更	<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善	<input type="checkbox"/> 成果減少		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改善案の進捗実施状況</td> <td>事業内容は変更していないが、商品券は発売後約1ヶ月で完売し、地元の消費拡大に寄与している。</td> </tr> </table> <p>ウ 今後の具体的な対応策、実施案</p> <p>市内の商業活動は依然として厳しい環境にあるため、商工会議所が前年度までと同様の方法で取り組むプレミアム商品券発行事業に対し、補助金を交付する。</p>	改善案の進捗実施状況	事業内容は変更していないが、商品券は発売後約1ヶ月で完売し、地元の消費拡大に寄与している。
<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更								
<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善								
<input type="checkbox"/> 成果減少									
改善案の進捗実施状況	事業内容は変更していないが、商品券は発売後約1ヶ月で完売し、地元の消費拡大に寄与している。								
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>									

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1127 事務事業名 筑後広域公園内休憩施設等管理運営事務

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 3 商業・観光の振興

上位施策のねらい
商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 観光の魅力強化とPR

根拠法令・要綱等		作成日	平成25年 8月13日
		事業開始	平成23年度
		事業終了	

必要度合 **市の魅力を市内外的に情報発信する**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

--

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

公園への集客力を高め周辺地域の観光交流拠点とすることで、地域の活性化につなげる。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	公園利用者、観光関係事業者	船小屋地区の既存入浴施設	

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

市が筑後広域公園内に整備した入浴施設と県が設置した公園内売店を一体的に運営する。公園への集客力を高め周辺地域の観光交流拠点とする。

成果指標名①	単位
入浴施設利用者数	人
計算式	

成果指標名②	単位
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位

活動指標名②	単位

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
年度別計画	計画	指定管理者の決定。営業開始。	指定管理による運営	指定管理による運営 休憩室棟の増設	指定管理による運営	指定管理者による運営	指定管理者による運営	
	実績	指定管理者を決定し、営業を開始した。						
ア	予算額・決算額	千円	36,198	17,839	20,902	32,069	27,069	27,069
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	400	400	400	400
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		36,198	17,839	20,502	31,669	26,669	26,669
	イ従事者数(正規)	人	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	42,844	24,485	27,548	38,715	33,715	33,715
	ク成果指標①	人	10,992.00	41,011.00	72,000.00	96,000.00	100,000.00	100,000.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ケ活動指標①		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	コ活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1127 事務事業名 筑後広域公園内休憩施設等管理運営事務

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	九州新幹線筑後船小屋駅の開業3年目を迎え、筑後広域公園内の施設も充実していく中で、これらを連携させ地域連携交流、活性化を推進する目玉となる観光拠点施設である物産館と入浴施設を効果的に運営することは必要である。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	本事業の効果は、市民自身による利活用とともに周辺地域からの観光客が利用することによる本市の知名度の向上や経済効果等、市民全体で享受可能である。		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	大
	公園整備が進んでいく中、公園への来訪者の増加が見込まれ、また温泉館の休憩室の増築等の施設改善により入浴施設には多くの利用者が訪れると思われる。物産館では地域の特産物を販売する他、各種イベントの開催が可能であり、遠方からの来客も期待できる。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	コスト削減余地	有
	指定管理者制度を適用して運営することにより、効率的に運営できている。今後も指定管理者との連携を密にし、施設の維持管理経費を低減することにより更なる効率化を図る。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 森田欣也	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>		改善案の進捗実施状況 物産館と温泉館の一体的運営を開始したが、九州北部豪雨により被災し温泉館を長期休館せざるを得なかったため、完全な形での運営ができなかった。 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 市民、利用者のニーズ対応と運営の効率化のバランスを取りながら、必要な温泉施設改善策を講じていく。
次年度の投入資源 事業費 <u>拡大</u> _____		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1201 事務事業名 観光プロモーション事業

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	作成日	平成25年 7月 9日
	事業開始	平成24年度
	事業終了	平成24年度

必要度合 **市の魅力を市内外的に情報発信する**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

観光推進事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

観光客調査による現状把握と分析による観光客増加策の検討・実施やキャラクターを使った観光スポットのPRなどにより、筑後市への観光客が増加する。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民、市民団体、市内及び近隣の事業者	筑後市観光協会、商工会議所	

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

観光客の現状把握調査事業として、筑後船小屋駅の乗降者数調査や船小屋温船、恋の木神社等の観光客数調査を行う。キャラクターの着ぐるみを作成し、それを活用した観光名所、観光素材等を観光協会のブログを通して情報発信する。

施策体系

政策	3	豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり
施策	3	商業・観光の振興

上位施策のねらい
商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 観光の魅力強化とPR

成果指標名①	単位
ブログ閲覧件数	件
計算式	ブログの情報を閲覧した件数
成果指標名②	単位
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
観光素材等取材件数	件
活動指標名②	単位
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

23年度決算 24年度決算

計画	年度別計画	実績	23年度決算		24年度決算					
			23年度	24年度	23年度	24年度				
ア	予算額・決算額	千円	0	3,430						
	国・県支出金		0	0						
	その他財源		0	0						
	地方債		0	0						
	一般財源		0	3,430						
イ	従事者数(正規)	人	0.00	0.00						
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646						
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00						
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544						
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00						
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	0	3,430						
ク	成果指標①	件	0.00	12,400.00						
	②		0.00	0.00						
	③		0.00	0.00						
	④		0.00	0.00						
ケ	活動指標①	件	0.00	220.00						
	②		0.00	0.00						
	③		0.00	0.00						
	④		0.00	0.00						
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	15.5						

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1201 事務事業名 観光プロモーション事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	「観光推進事業」を実施する上で、ゆるキャラ関係の整備やイベント等でのプロモーションの実施は必要である。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	国の緊急雇用事業で行うことで、失業者対策となっている。また、広く筑後市のPRを行うことで、多くの受益者を生み出しており、一定の受益者に偏った事業とはなっていない。		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	大
	キャラクターの知名度向上に伴い、ブログの閲覧数が向上している。観光推進実施プランの取り組みに伴い、メディアへの露出件数も向上していると言える。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	コスト削減余地	有
	着ぐるみを連れてイベントに参加する際に、アルバイト等で人員を確保し、費用対効果を高める手段の構築が必要である。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 森田欣也	イ 前回評価後の改善内容					
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 <u>平成25年3月31日</u> <input checked="" type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 <u>筑後市観光推進事業</u> <input type="checkbox"/> 継続 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果向上</td> <td><input type="checkbox"/> 期間変更</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果維持</td> <td><input type="checkbox"/> 手段改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果減少</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更	<input type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善	<input type="checkbox"/> 成果減少		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 観光協会事務局の商工会議所への移行もあり、平成25年度からは観光推進事業の中で、他の取り組みとともに、一体的に実施していく。
<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更						
<input type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善						
<input type="checkbox"/> 成果減少							
次年度の投入資源 事業費 <u>縮小</u>							

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1210 事務事業名 恋メニュー開発・PR事業

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	作成日	平成25年 7月18日
	事業開始	平成24年度
	事業終了	

必要度合 **市の魅力を市内外的に情報発信する**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

観光推進事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

恋メニューをすることにより、観光客の筑後市への滞在時間を延ばすことができ、筑後市観光の活性化を促す。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民全体、市内飲食事業者等	筑後市観光協会、筑後商工会議所	恋グルPASS実行委員会

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

恋のくに～ひと想うまち筑後～の魅力を伝えるツールとして、恋にちなんだ食を市内飲食事業者に開発を呼びかけ、恋メニュー（本）を制作及び印刷する。24年度については、市が実施主体となり業務委託で行う。
2年日以降については、恋メニュー（本）のPRや勉強会や増刷を行う。増刷については2年に1度行う。25年度からは、実行委員会が実施主体で行う。市は、一部補助金で実行委員会の支援を行う。

施策体系

政策 **3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり**

施策 **3 商業・観光の振興**

上位施策のねらい
商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 **観光の魅力強化とPR**

成果指標名①	単位
観光客入込客数	人
計算式	

成果指標名②	単位
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
恋メニュー本掲載店舗	名
活動指標名②	単位

	単位
活動指標名③	単位

	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画			恋メニュー 本作成及び PR	恋メニュー 本PR	恋メニュー 本増刷、P R	恋メニュー 本PR	恋メニュー 本増刷、P R	恋メニュー 本PR
年度別計画	実績		・『恋グルPASS』 の発行 ・恋グルイベント の実施					
ア予算額・決算額	千円	0	4,300	0	1,000	0	1,000	0
国・県支出金		0	0	0	0	0	0	0
その他財源		0	0	0	0	0	0	0
地方債		0	0	0	0	0	0	0
一般財源		0	4,300	0	1,000	0	1,000	0
イ従事者数(正規)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	0	4,300	0	1,000	0	1,000	0
ク成果指標①	人	0.00	752,300.00	805,000.00	845,000.00	885,000.00	925,000.00	0.00
②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ活動指標①	名	0.00	47.00	47.00	49.00	51.00	53.00	55.00
②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ活動1件当たりコスト	千円	0.0	91.4	0.0	20.4	0.0	18.8	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1210 事務事業名 恋メニュー開発・PR事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	恋にちなんだメニューの開発・紹介は、「恋のくに筑後」を印象付けるために必要であり、事業継続のため市の支援が必要である。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	『恋グルPASS』掲載者には、掲載料としての負担金を徴収しており、受益者負担は妥当であると言える。		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	大
	掲載店舗を広く募り、バラエティに富んだメニューを掲載することで、成果指標は向上してくとと言える。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	コスト削減余地	有
	掲載店舗や筑後商工会議所、筑后市観光協会が主体となり事業を行うことで、市の関わりを減らすことができる。		

5. 総合評価

ア 総合評価

課長 森田欣也

イ 前回評価後の改善内容

事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div style="width: 45%;"> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div style="width: 45%;"> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>	改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 新たな観光資源づくり、市内経済活性化のために、引き続き恋メニューの開発・改善に取り組み、そのPR等の核となる恋メニュー（本）についても、新鮮さを失わないよう定期的に更新していく。
次年度の投入資源 事業費 <u>拡大</u>	

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1213 事務事業名 筑後市住宅小規模改修等補助金（住宅リフォーム助成事業）

部 建設経済部

担当部署 商工観光課商工観光係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	筑後市住宅小規模改修等補助金交付要綱	作成日	平成25年12月 2日
		事業開始	平成21年度
		事業終了	平成26年度

必要度合 民間のサービスを補完・先導する

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

高齢者等住宅改修支援事業（健康づくり課）
 介護保険給付事務（健康づくり課）
 日常生活用具給付事業（福祉事務所）
 浄化槽整備設置事業（かんきょう課）
 新エネルギー生活支援事業（かんきょう課）

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民の消費を促し、市内中小企業の支援を通し地域経済の活性化を図ることを目的とする。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市内に事業所を有する住宅改修を行う業者		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

市に住民登録または外国人登録がある者が、市内の施工業者において、市内に所有する個人住宅の改修工事を行う場合、工事費の一部を補助するもの。
 対象工事は、工事額10万円以上300万円の以下の工事で、助成率は10%で上限額は10万円。平成24年度から、高齢者がいる世帯に対し優先的に補助金を交付するために、同一世帯に65歳以上の高齢者がいる世帯は400万円、それ以外の世帯は100万円とする予算枠を設けている。

施策体系

政策 3 豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり

施策 3 商業・観光の振興

上位施策のねらい
 商業販売額が増加している。観光客が増加している。

基本事業 商工団体の指導充実と経営力向上

成果指標名①	単位
リフォーム実施件数	件
計算式	
成果指標名②	単位
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
補助実施件数	件
活動指標名②	単位
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画			
計画	50件 年度内精算							
	補助実施							
実績	50件 年度内精算							
	補助実施							
ア	予算額・決算額	千円						
	国・県支出金	0	0	0	0			
	その他財源	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	一般財源	5,000	5,000	5,000	5,000			
	イ従事者数(正規)	人	0.25	0.25	0.25			
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646			
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00			
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544			
	カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00			
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	6,662	6,662	6,662			
	ク成果指標①	件	61.00	52.00	50.00			
	②		0.00	0.00	0.00			
	③		0.00	0.00	0.00			
	④		0.00	0.00	0.00			
	ケ活動指標①	件	0.00	0.00	0.00			
	②		0.00	0.00	0.00			
	③		0.00	0.00	0.00			
	④		0.00	0.00	0.00			
	コ活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	0.0			

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1213 事務事業名 筑後市住宅小規模改修等補助金（住宅リフォーム助成事業）

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	平成20年度から市内の経済対策として始まった事業である。リフォーム補助によって生まれる消費は、市内事業者へ一定の効果があつたが、震災等日本全体の不況の影響で経済回復とまでは達していない。よって25年度も引き続き実施する必要がある。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	先着順であるが、市内に居住していれば補助をうけることができるため公平性は保たれている。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	小
	市民が市内事業者を利用して、リフォーム等の住宅改修をすることで消費が拡大するため、地域経済の活性化に有効である。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	本事業は、補助金の交付事務を行っているのみであり、見直しの余地はない。		

5. 総合評価

ア 総合評価

課長 森田欣也

イ 前回評価後の改善内容

事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果向上</td> <td><input type="checkbox"/> 期間変更</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 成果維持</td> <td><input type="checkbox"/> 手段改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果減少</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更	<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善	<input type="checkbox"/> 成果減少		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改善案の進捗実施状況</td> <td>平成25年度は、予算枠を65歳未満の世帯（200万円）、65歳以上の世帯（300万円）に設定している。</td> </tr> </table> <p>ウ 今後の具体的な対応策、実施案</p> これまでの補助実績を踏まえ、高齢者がいる世帯への補助金枠とそれ以外の世帯への補助金枠を次年度どう設定するか検討する。また、消費税引き上げに伴い、この事業に対する住民ニーズがどうなるか見定める。	改善案の進捗実施状況	平成25年度は、予算枠を65歳未満の世帯（200万円）、65歳以上の世帯（300万円）に設定している。
<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更								
<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善								
<input type="checkbox"/> 成果減少									
改善案の進捗実施状況	平成25年度は、予算枠を65歳未満の世帯（200万円）、65歳以上の世帯（300万円）に設定している。								
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>									

平成25年度_新規事務事業評価表（ソフト）

ID 1266 事務事業名 ご当地ナンバー交付事業

部 総務部

担当部署 税務課収納係

施策体系

政策	3	豊かな暮らしを支え活力を生み出すまちづくり
施策	3	商業・観光の振興
上位施策のねらい 商業販売額が増加している。観光客が増加している。		

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	地方税法	作成日	平成26年 3月14日
	筑後市税条例	事業開始	平成25年度
		事業終了	平成28年度

必要度合

基本事業 観光の魅力強化とPR

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

筑後市観光推進事業

事業立案のきっかけ

筑後市観光推進実施プランの策定

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

①「恋のくに」としての筑後市のイメージアップを図り、筑後市観光の振興に資する。
②筑後市制60周年記念事業の一環として実施することで、市民と行政が一丸となり市制施行60周年を盛り上げ、市民が筑後市への愛着を深める契機とする。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	原動機付自転車の所有者		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

原動機付自転車に付けるPRキャラクター入りオリジナルナンバープレートを導入する。プレートは、市のPRキャラクターそれぞれの特徴をとらえたデザインとし、希望者へ交付する。
なお、デザイン制作は商工観光課で行い、プレート制作を税務課で行う。

成果指標名①	単位
発行枚数	枚
計算式	
約600枚（年間発行枚数）×1/2（約半分）	

成果指標名②	単位
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
チラシの発行部数	部
活動指標名②	

活動指標名③	単位
活動指標名④	

平成25年度 新規事務事業評価表（ソフト）

ID 1266 事務事業名 ご当地ナンバー交付事業

2. コスト、実績の推移		24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
年度別計	計画		ナンバープレートのデザイン作成（商工観光課）	ナンバープレート発注・ご当地ナンバーPR・観光活用案検討・ナンバープレート交付	ご当地ナンバーPR・観光活用案検討・ナンバープレート交付	ご当地ナンバーPR・観光活用案検討・ナンバープレート交付	
	実績						
ア予算額・決算額	千円	0	0	1,500	300	300	0
国・県支出金		0	0	0	0	0	0
その他財源		0	0	0	0	0	0
地方債		0	0	0	0	0	0
一般財源		0	0	1,500	300	300	0
イ従事者数(正規)	人	0.00	0.05	0.05	0.05	0.05	0.00
ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	0
エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	0
カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	0	332	1,832	632	632	0
ク成果指標①	枚	0.00	0.00	300.00	300.00	300.00	0.00
②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ活動指標①	部	0.00	0.00	17,000.00	0.00	0.00	0.00
②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3. 評価・今後の方向

必要性 緊急性	ア. 市が行う必要があるか。緊急に実施が求められているか	市制60周年記念事業として26年度から交付を始めることで筑後市をPRする相乗効果が期待できるため、今年度からデザイン作成に取り掛かる必要性は認められる。
公平性	イ. 受益者層は妥当か。受益者負担見直しの余地はあるか	既に交付している方も希望に応じて無料で取得できるため、新規交付者との公平性は担保される。筑後市のPRが当該事業のねらいである以上は1枚でも多く発行することが重要であり、受益者負担を徴しないことで利用者拡大の動機付けとなる。
有効性	ウ. 成果向上につながるか。改善の余地はないか	筑後市限定の恋のくにナンバーが市内市外を問わず走り回ることによってPR効果と郷土愛の涵養効果が期待できる。
効率性	エ. 効率的な実施方法か。改善の余地はないか	導入初年度は金型作成のため一定のコストを要するが、その後のランニングコストは1枚500円程度であり3年間のサンセット事業という側面からも妥当と考えられる。
今後の方向		計画のまま実施
市民に親しまれるデザインを工夫すること。郵便局や新聞配達、ピザ配達など事業所に対して積極的な利用促進を図ること。		